

平成 30年 10月 12日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市森本3-16-21

団体名 森本防犯パトロール隊

代表者 職・氏名 隊長 重松 淑生

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	防 犯 パ ト ロ ー ル 活 動		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	337,129円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	626,864円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	505,694円
当該事業によって得られる収入 (c)	0円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	337,129円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	森本防犯パトロール隊		
市内事務所の所在地	〒491-0831 一宮市森本3-16-21		
代表者職・氏名	隊長 重松 淑生		
設立年月	2012年 6月	構成員の人数	45人
U R L	http://		
連絡先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 佐々 正一		
	電 話	7 3 - 3 8 2 3	F A X 7 3 - 3 8 2 3
	E-mail	st-sassa@orihime.ne.jp	
団体の目的	<p>犯罪は一宮市全体が県下でワーストであるが、特に市内では丹陽西学区に犯罪が多く発生している。その為、行政や町内会に協力しつつ市民日常生活に危険を及ぼす犯罪や事故の防止を図り、地区防犯知識の普及と地区犯罪防止機能の向上を推進する。</p> <p>丹陽西学区が安心安全な住みよい地域社会としたい。</p> <p>(本エリアの犯罪件数減少は市全体の件数減少に大いにつながる。)</p>		
主な事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域内防犯・交通安全の意識高揚を図り、パトロール専用自動車(青色回転灯・ドライブレコーダ装着付)でパトロール活動。 2. 児童生徒の登下校時の見守り。 3. 警察等からの情報収集と資料作成。 4. 防犯知識の普及と地域内住民のつながりの強化。 		
主な活動の実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎月 25 回の青色回転灯装着の車でパトロール活動。 (平成 25 年よりパトロール範囲を森本から丹西学区に拡大) 2. 毎月 6 日(ロックの日)全員参加でのパトロール活動。 3. 児童生徒の登下校時の見守り。 4. 町内へ掲示板・回覧板での広報啓発活動。 		
今年度予算額	644,000円	昨年度決算額	584,330円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="checkbox"/> すべて満たしている <input type="checkbox"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称:) <input type="checkbox"/> 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>森本防犯パトロール隊</p>
<p>事業の名称</p>	<p>防犯パトロール活動</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください)</p> <p>平成 31年 4月 1日 ~ 平成 32年 3月 31日</p> <p>(2) 実施場所</p> <p>丹陽西小学校区</p> <p>(3) 受益対象者</p> <p>丹陽西小学校区市民</p> <p>(4) 実施体制</p> <p>丹陽西小学校区に住居がある有志 現在 45名で実施している。</p> <p>(5) 具体的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月6日(ロックの日)全員が集合し犯罪情報の共有化を図る。 その後、徒歩、自転車、自動車でパトロールを実施する。 ○20組(各3名または4名)グループで毎月青色回転灯とスピーカ で丹陽西学区のパトロールを実施する。 (メンバー増加により組・回数を増加する) ○犯罪情報把握のため、警察への聞き取り、分析して、地区別犯罪の推移、個別犯罪内容、犯罪発生地図等を作成する。 ○町内掲示板、町内回覧板へ防犯推進、犯罪状況資料等を掲示または配付する。 ○丹陽西小学校区の各町内会へ防犯啓発、犯罪状況資料等を配布する。

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>警察での聞き取り犯罪情報により、曜日・時間・ルートを都度変更しているが、より効果を上げるため、毎月、重点地区を設定しパトロールを実施する。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>当地区（丹西小学校区）は一宮インターに近く、区画整理もされ一部（郷中）を除き、道路幅も広く交通の便もよく、犯罪者が逃避しやすい地区で年々犯罪が増加してきました。平成23年末刑法犯総数329件発生しています。</p> <p>その為、「自分たちの町は自分たちが守れ」の合言葉でまず森本町内で有志が集合しました。平成24年6月に防犯パトロール隊を設立後、9月から青色回転灯でのパトロールを開始しました。</p> <p>その結果、刑法犯犯罪総数は平成24年末で259件前年比70件の減少、25年末209件前年比50件減、26年末183件前年比26件減少しています。27年度は残念なことに225件発生し前年比42件増加しました。28年度は185件発生し、前年比40件減少し、29年度は160件発生して前年比25件減少しています。30年度は8月末で前年比54件の減少をしています。しかしながら重点罪種の「侵入盗」は今も多く発生しており市内ワーストです。今後も現在のパトロールの強化を図りたい。同時に、昨年同様、支援制度申込を機会に、本活動の理解と支援・参加を呼びかけ、防犯の輪を広げ、丹陽西小学区全域が安心して住みよい地域社会になるように警察への聞き取りによる犯罪発生地図等の作成、掲示、配布などの活動していきたい。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>パトロールの強化、パトロール地域の拡大により、自分たちの会費等では運営できず、市からの交付金で対応したい。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p>	<p>内 容</p>
	<p>平成31年 4月1日 ～</p>	<p>○青色回転灯、ドライブレコーダー、マイク・スピーカー使用の車でのパトロール活動。</p> <p>○犯罪情報の警察からの聞き取り、分析により個別犯罪内容、犯罪発生地図等作成し、情報資料を隊員、町内に配布。</p> <p>○町内及び学区内の防犯意識を高揚させる。</p> <p>○児童生徒の登下校の見守り、町内見守り隊への支援。</p>
	<p>平成32年 3月末月</p>	<p>○多加木・あずら・猿海道・せんい・若竹町内へパトロール活動の参加を啓発する。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 森本防犯パトロール隊

事業の名称 防犯パトロール活動

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	337,129	
事業収入	0	
自主財源	289,735	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	626,864	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費		
旅費	44,200	44,200
印刷製本、消耗品費	68,000	68,000
食糧費	90,000	0
通信費、手数料	193,664	162,494
備品費	0	0
人件費	171,000	171,000
使用料、賃借料	60,000	60,000
その他		
計	626,864	505,694

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	0	
	0	
旅費	44,200	犯罪情報収集(警察)各掲示板回覧等 100K パトロール 平均11キロ/1回 月25回×12ヶ月 延べ3300K 13円×3,400K =44,200円
	44,200	
印刷製本、 消耗品費	68,000	○文具代30,000円、コピー代@2円×10,000枚=20,000円 カラーコピー代@18円×1000枚=18,000円 週間犯罪情報・犯罪発生情報、事務連絡、青パトニュース 校區別犯罪発生状況表、月間スケジュール表等各50名分
	68,000	
食糧費	90,000	打合せ会(パトロール) コーヒー@300円×25人×12回=90,000円(0)
	0	
通信費、 手数料	193,664	自動車保険 109,240円 ボランティア保険 @200円×50人=10,000円 専用車検代 74,424円 (自賠責・重量税・登録印紙代を除く43,254円)
	162,494	
備品費※2	0	
	0	
人件費	171,000	○犯罪の情報集計の作成、警察からの聞取、分析、資料作成 @900円×150h=135,000円 ○事務連絡等作成、巡回計画作成作業他 @900円×40h=36,000円
	171,000	
使用料、 賃借料	60,000	パトロール専用車駐車代 月5,000円×12=60,000円
	60,000	
その他	0	
	0	

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを()書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。